



# 1年学年だより

発行日：平成31年4月26日（金）

発行者：横浜市立南高等学校附属中学校

学校長：三浦 昌彦 NO. 1

## 平成31年度を迎えて

校長代理 白田 淳子



新年度が始まって約一か月がたちました。クラスのメンバーの顔と名前は一致しましたか。新しいクラスで自分の居場所は見つかりましたか。

私も早く名前と顔を覚えてほしいので、顔写真を載せました。附属中学校代理の白田淳子です。始業式でお話ししたように、中学校の責任者として三浦校長先生と相談しながら、みなさん一人ひとりが成長できる学校となるよう頑張っていきます。よろしくお願いします。

新入生160人を迎え、生徒480人、教職員23名という平成31年度南高附属中が、令和元年に向けて船出しました。最上級生となった6期生は、この船を力強く引っ張ってください。きっとすばらしい未来へ私たちを連れて行ってくれると期待しています。

私がみなさんに大事にしてほしいと思っていることがあります。10個あるのですが、今回はそのうちの2つについてお話ししたいと思います。

### 「あたり前のことにしっかり取り組む」

やらなければいけないことがあります。ちょっと面倒です。言い訳をすればやらなくてすむかもしれません。でもそれがだめなことは自分が一番わかっています。だったらやりましょう。やることができた自分に自信がつきます。

### 「聞く耳をもつ」

親の話、先生のアドバイス、友達の見解。何となく鬱陶しいです。一呼吸おいて耳を傾けてみましょう。案外いいことを言っています。人生って自分一人分しか経験できないから、自分じゃないひとの話に、自分では気が付かなかったヒントがあつたりします。

あとの8つはまた別の機会にお話しします。こんなことを少し意識して生活してください。

保護者のみなさま、いよいよ新年度がスタートいたしました。生徒たちは気持ちを新たに、それぞれの一步を踏み出せたように思います。真剣に授業に臨んでいます。生徒の将来の幸せのため、中学校教職員力を合わせて教育活動に取り組んでまいります。今後ともご理解、ご協力をお願いいたします。

## 各学級、教科の先生を紹介します！

中学校では、教科ごとに授業を担当する先生が変わります。そのため、各教科をより専門的に深く学ぶことができます。

また附属中学校では、中学校の先生方のほかにも、高校の先生方にも授業を担当していただいています。そして、教科学習だけでなく、EGG や委員会、部活動などでも、たくさんの先生方や職員の方々が、8期生の成長に関わってくださいませ。(南高校および附属中学校には約 100 人の先生方・職員の方々がいらっしやいます！)校内で出会う中学校、高校すべての方に、みなさんから、元気に何度でもあいさつをしましょう。

※1 斜体字は高校の先生です。

※2 英語と数学は2クラスを3グループに分けて、少人数で学習します。

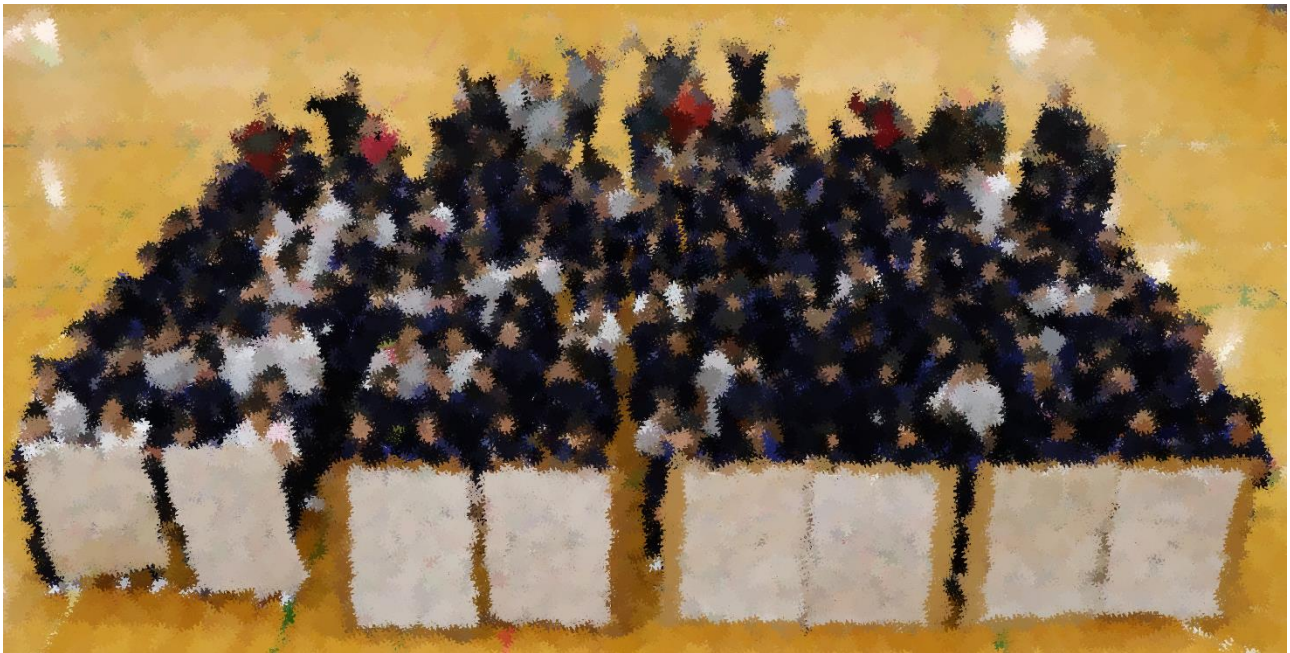
	1組	2組	3組	4組
担任	海崎 隆徳	三井 俊文	石井 温子	中山 優
副担任	茂木 瑠香	山本 丁友	山本 丁友	蛭田 真生
国語	海崎 隆徳	海崎 隆徳	石井 温子	石井 温子
社会	三井 俊文	三井 俊文	三井 俊文	三井 俊文
数学	中山 優 茂木 瑠香	中山 優 茂木 瑠香	中山 優 茂木 瑠香	中山 優 茂木 瑠香
理科	蛭田 真生	蛭田 真生	蛭田 真生	蛭田 真生
音楽	芳賀 裕子	芳賀 裕子	芳賀 裕子	芳賀 裕子
美術	前田 純治	前田 純治	前田 純治	前田 純治
保健体育	小野寺 啓司 深谷きらら 安藤 佑真	小野寺 啓司 深谷きらら 安藤 佑真	小野寺 啓司 深谷きらら 原 悦子	小野寺 啓司 深谷きらら 原 悦子
技術	大越 重信 太田 壮司 佐野 和夫	大越 重信 太田 壮司 佐野 和夫	大越 重信 太田 壮司 佐野 和夫	大越 重信 太田 壮司 佐野 和夫
家庭	松島 律 島袋 十和子	菊池 智美 島袋 十和子	菊池 智美 松島 律	菊池 智美 島袋 十和子
英語	阿部 卓 古谷 佳代 北見 容子 西本 かなこ ウエンディ スコット	山本 丁友 古谷 佳代 西尾 彩 西本 かなこ ウエンディ スコット	山本 丁友 蛭田 祥友 安井 サチ子 ウエンディ スコット	阿部 卓 山本 丁友 安井 サチ子 ウエンディ スコット

## 8期生、PAAに行ってきました！

4月12日（金）、8期生はプロジェクトあしがらアドベンチャー（PAA）に行ってきました。

当日はあいにくの天気でしたが、そんなことも気にせず前向きに、バスの中からすでに元気いっぱい。体育館での活動がスタートすると、ファシリテーターの方々とともに、仲間と協力しなければ解決できない数々のアクティビティに挑戦していきました。

PAAの合言葉は『本気で、みんなで、安全に、話す、聴く』。うまく出来ても出来なくても、みんなで声をかけ合い、仲間を思いやり、協力して取り組みました。気づきの言葉を書きためた「BEING（みんなの手形で縁取られた模造紙）」は、今も各クラスに掲示してあります。南高附属中学校生活の大きな第一歩となりました。



**1組男子** まず、行きのバスではなかなか話せなかった気がする。緊張して寝ていた。着いても、もともと仲良かった子たちとしかしゃべれなかったと思う。しかし、たくさんのミッション(?)を進めていくうちに、自分から話しかけることも、向こうから話しかけてもらうことも多くなっていたと思う。だからか、最初は「無理だろうな」と思っていたことも皆で協力して、最終的には達成できたこともあった。特に印象に残っているのは、お昼ご飯の時間までやっていた平均台のやつ。あの時は目標に向かって一生けん命で、男女関係なく協力できたなと思う。サポートとかも皆積極的に行っていて、すごくいいクラスだなあと思った。他にも、たくさんの人が意見を出していた気がする。また、私が意見を言うときには皆真剣に聞いてくれて、(というか聴いてくれて)お互いに意見を言い合えていいなと思った。数々のミッションのおかげか、昼ご飯を食べた後は皆で楽しく遊んだ。帰りのバスでも、まだ話したことのない人たちと初めて話したり、元々仲良かった子たちともっともっと話すことができた。だから、PAAを通して、クラスがさらに仲良くなれたと思う。

**2組女子** すごく単純な遊びをしたので、とても驚きました。でも、とても大変で、どれも一人の考えだけじゃ、何もできない遊びだったので、皆が名前を呼び合い、男女関係なく助け合うことができたと感じました。必死になって意見を出し合っているうちに、人見知りの私も発言することができ、すんなりと輪の中に入ることができました！すごくうれしかったし、くやしい思いもしたけど、成功するとすっきりしました。しかも、だれかが失敗しても「どんまい！」や「大丈夫、大丈夫！」を言い、責めることなく遊べました。名前も大体は覚えられて、仲良くなった子もいます。PAAがあって、本当によ

かったです。とても安心しました。また、協力の大切さも学べたなと思います。皆の考えで工夫して成功させたり、一人でも欠けたら失敗したりする遊びばかりなので、常に協力していました。なので、協力しないと何もできないんだと実感しました。全体的にとっても楽しく、学びも多かったです。毎回の振り返りでは、よかったこと、悪かったことの、それぞれの意見を共有し合い、PAAの時だけではなく、「協力」のように普段の学校生活でも大切にしていかなければならないことを皆で考えることができ、PAAはとても充実した時間でした。

**3組女子** PAAに行った後、すごく仲が深まったと思う。PAAに行ってから友達が増えたとし、前から友達の子とは、さらに仲良くなったし、今日の朝はだいぶ明るい雰囲気の前より教室に入りやすかった。PAAで一番印象に残っているのは、へいきん台？みたいなやつ。ルールはへいきん台の上から落ちずに並び方を変えるもの。最初は血液型順に並んだ。なかなかうまくいかず、すぐに落ちてしまった。でもだんだん慣れてきて成功した。ふっき〜によると、だいぶはやくクリアできたらしい。それを聞いてすごく嬉しかった。そしてふっき〜がさらに難しい課題を出した。声なし。制限時間もある。さらに誕生日順で並ぶという、すごく難しい課題だ。なかなか自分の言いたいことが相手に伝わらず、うまくいかなかった。でも、途中からだんだんジェスチャーで伝えたいことが相手に伝わった。落ちてしまっても「ドンマイ！」や「次いける！」などの明るい声かけがあり、すごくやりやすかった。そして男女関係なく、手をさしのべて助け合って、すごくいいと思った。でも、だんだん制限時間が迫ってきた。途中でタイマーが鳴って、ふっき〜が「次落ちたら終了ね」のようなことを言った。そこで私は「これがラストだ、絶対成功させなきゃ」と思った。多分みんなもそう感じていたと思う。みんなの最後まで粘り強さとやる気で、見事クリアした。ほぼ立っていたし、集中力を使ったので、すごく疲れた。でもそれ以上に、みんなのきずなが深まったのと、達成感で疲れなど吹き飛んだ。それくらい楽しかった。

**4組女子** PAAでは、雨で予定が変わり、体育館で行われることになった。本当は森の中で行いたいと思うこともあったが、協力していただいた大人の皆さんが優しく接してくれたので、とても楽しかった。主に、遊びは皆で協力しないとできないものを使った。その中で、私はビー玉を運んでバケツの中に入れる遊びが強く印象に残っている。皆が竹のような道具を持って運ぶのだが、少しの角度や段差ですぐにコースを外れて落ちてしまう。そこで、皆で改善策を考え、目標を達成することができた。私は、その瞬間に、絆が深まるを感じることができた。バスの行き帰りでもクイズを出したり遊んだり、周りのことも配りよしながら楽しく過ごすことができたと思う。このように楽しく過ごした中で、気を付けなければならないと思ったことがいくつかある。まずは、他人はもちろん、友達にも配りよを心がけることだ。特に集団行動では、誰もが気持ちよく過ごすために1番大切なことだと考えている。次に、周りの人への感謝だ。今回のPAAでは、先生、ボランティアの皆さん、友達、バスの人、何が1つでも欠けたら、成り立ってはいなかったと思う。このように、今回のPAAは中学生になるためにあたって大切なものを見つけることができた貴重な機会となった。これで学んだことを忘れないように、これからの中学校生活を過ごしていきたい。



**お知らせ** 5月15日(水) 授業参観・教育課程説明会・部活動顧問紹介・カナダ研修旅行積立金説明会を行います。副教材の集金も同時に行います。